

研究課題名「脳神経外科における手術部位感染サーベイランスの分析と検討」に関する情報公開

1. 研究の対象

2016年4月1日～2019年3月31日に、当院脳神経外科で外科的手術を受けられた方で、施行当時15歳以上の方

2. 研究目的・方法・研究期間

＜目的＞手術部位感染は、術前・術中・術後の因子が影響することが知られていますが、脳神経外科領域では、手術部位感染に関する報告が少ないのが現状です。手術部位感染を発症すると、抗菌薬治療や再手術が必要となり、患者さんのQOLに大きく影響を及ぼします。当院では、脳神経外科、感染制御部、手術部、病棟と連携して感染率の把握や対策を随時行ってきました。今回の研究では、手術部位感染率をより一層低減するために、リスク因子を明らかにすることを目的としています。

＜方法＞上記研究対象の方の手術情報・カルテ情報を振り返り情報収集を行います。

＜研究期間＞実施承認日～2020年2月29日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

1. 手術情報

- 1) 術前情報・・・年齢、身長、体重、糖尿病の有無、喫煙歴 等
- 2) 手術情報・・・手術日、手術時間、術式名、埋入物の有無 等
- 3) 術後情報・・・創部管理の有無、創部ドレッシング材の種類、手術部位感染発生の有無 等

2. カルテ情報

- 1) 身体的情報・・・日常生活動作の程度、高次脳機能障害の有無、アレルギーの有無、同一部位の手術歴 等
- 2) 社会的情報・・・入院前の居住環境 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

住所 名古屋市昭和区鶴舞町 65

電話 052-741-2722

研究責任者 名古屋大学医学部附属病院 看護部 7E 病棟 蓑田 亜紀子